

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月12日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【増設多核種除去設備(C)の吸着塔(3C)内部損傷について】 増設多核種除去設備(C)において吸着塔(3C)内部が損傷していることを確認。 当該吸着塔のバイパスを実施。 残り2器の吸着塔で増設多核種除去設備の性能を維持可能。	GⅢ
2	【キャスク仮保管設備のコンクリート部材組立時の側板破損について】 キャスク仮保管設備のコンクリート部材組立時に側板を破損。 代替の側板にて組立実施。	GⅢ